

危険物規制に係る手続について

消防庁危険物保安室

課題

D X 技術等を活用した高度な保安体制を構築した事業者について、安全確保を前提に、更新手続や立会いによる検査等の簡略化が求められる。

検討の方向性（第1回検討会）

- 変更工事が保安上の問題を生じさせないものであることの判断事例や、工事管理を含む保安のための優れた体制を有すると認められる事業所の変更許可に係る自主検査結果の活用事例について、実態調査を行い、その結果を踏まえて、具体的な手続きの合理化について検討する。

第1回検討会における主な意見

- 審査や検査の在り方や解釈の仕方など共通認識を持ち、安全確保される仕組みや制度にしていくことが重要である。
- 過去の実績や自主保安などの評価について、評価機関による認定制度を活用していくべき。